This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problems Mailbox.

MENU SEARCH INDEX

1/1



PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number: 06054252

(43)Date of publication of application: 25.02.1994

(51)Int.Ci.

HO4N 5/235

(21)Application number: 04151569

(71)Applicant:

OLYMPUS OPTICAL CO LTD

(22)Date of filing: 19.05.1992

(72)Inventor:

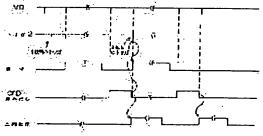
SUZUKI TAKESHI

(54) CAMERA

(57)Abstract:

PURPOSE: To provide a camera which is suitably applied to the continuous shooting actions by performing a compressing action during the exposure time if the exposure time is longer than the compression processing time and therefore increasing the record processing speed.

CONSTITUTION: A record processing procedure is shown in a diagram when the exposure time is longer than the compression processing time. That is, an exposure action is started in response to the next vertical sychronizing signal VD after the input of the first sheet trigger. When the exposure is through, the data are read out of a CCD and compressed. The exposure action of the second sheet is started in response to the next signal VD after the trigger of the second sheet is inputted. The data on the first sheet read out of the CCD are compressed during the exposure period of the second sheet. When the



exposure of the second sheet is complete, the data on the second sheet are read out of the CCD and then compressed. In other words, the trigger input of the second sheet is permitted immedaitely after the data on the first data are read out of the CCD. Thus the record

(19)日本图特許庁(JP) (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-54252

(43)公開日 平成6年(1994)2月25日

(51)Int.Cl.*

識別配号

庁内整理番号

FΙ

技術表示箇所

H 0 4 N 5/235

審査請求 未請求 請求項の数1(全 7 頁)

(21)出願番号

特題平4-151569

(22)出顧日

平成 4年(1992) 5月19日

(71)出願人 000000376

オリンパス光学工業株式会社

東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番2号

(72) 発明者 鈴 木 猛 士

東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番2号 オリ

ンパス光学工業株式会社内

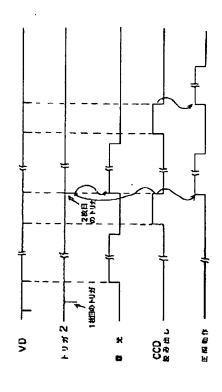
(74)代理人 弁理士 福山 正博

(54)【発明の名称】 カメラ

(57)【要約】

【目的】記録処理速度を格段に高速化し、連続撮影に適 したカメラを提供する。

【構成】露光時間が圧縮処理時間よりも長いときに、露 光時間中に圧縮動作を同時に行うことにより、記録処理 時間を大幅に短縮している。



(2)

特関平6-54252

【特許請求の範囲】

撮像素子に対する露光動作に応じて生成された画像信号 を該撮像索子から読み出して画像情報として画像メモリ 手段に一旦ストアする第1の手段と、

上記第1の手段によって画像メモリ手段にストアされた 画像情報に対して所定の情報圧縮処理を施して当該適用 された情報記録媒体に所定の様式に沿った各画像情報フ ァイルとして格納する第2の手段と、

当該連写に係る毎回の露光時間を認識する第3の手段 と、

上記第3の手段によって認識された露光時間が上記第2 の手段における1つの画像情報に対する情報圧縮処理に 要する時間よりも長いときには当該先行する露光動作に 応じて生成されて画像メモリ手段に一旦ストアされた画 像情報の上記第2の手段における情報圧縮処理を実行し ている期間中に当該露光動作の開始を許容する第4の手 EVン、

を有してなることを特徴とするカメラ。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明はカメラに関し、特に記録 処理時間を短縮し、連続撮影に適したカメラに関する。 [0002]

【従来の技術】電子カメラでは、パソコン等の他の装置 とのデータ互換性及び管理容易性を確保するため記録フ ォーマットはパソコン等で使用されるDOSシステムが 使用されようとしている。ICメモリカードを記録媒体 とした従来の電子カメラでは、CCDから得られた映像 信号は、デジタル信号に変換された後、フレームメモリ に一時格納される。フレームメモリから読み出された画 像データは直交変換処理及び符号化処理から成る圧縮処 理が施されて圧縮画像データとしてICメモリカードに 記録される。

【0003】図4には、従来のこの種カメラの記録動作 タイミング例が示されている。図4を参照して記録動作 を説明すると、操作部から記録開始信号(トリガ2)が 入力されると、次の垂直同期信号VDの立ち下がりタイ ミングで露光を開始する。所定時間の露光が終了後、次 のVDの立ち上がりから立ち下がりの期間にCCDの画 像データの読み出しが行われ、フレームメモリに書き込 まれる。CCDの画像データ読み出し終了後、圧縮動作 処理が施されてICメモリカードへの記録が行われる。 こうして画像データの圧縮及び記録が終了する。CPU により今記録した画像データのヘッダ情報(撮影日時、 撮像データ(画素数、フィールド/フレーム等))が書 き込まれ、全てのデータの書き込みが終了すると、最後 に今記録したデータのファイルアロケーションテーブル が書き込まれる。こうして記録されたデータは1つのD OSファイルとしてシステムで認識される。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】上述のような従来のカ メラにおける記録シーケンスは、時系列的に処理が行わ れている。したがって、露光中の時間は記録処理速度向 上の障害となっており、例えば露光時間が圧縮時間より も長いときには、露光時間は無駄な時間となり、データ の記録速度を著しく遅くしてしまい、連続撮影(連写) 速度性能の向上が困難になる。

【0005】そこで、本発明の目的は、記録処理速度を 格段に高速化し、連続撮影に適したカメラを提供するこ とにある。

[0006]

【課題を解決するための手段】前述の課題を解決するた め、本発明によるカメラは、撮像素子に対する露光動作 に応じて生成された画像信号を該撮像素子から読み出し て画像情報として画像メモリ手段に一旦ストアする第1 の手段と、上記第1の手段によって画像メモリ手段にス トアされた画像情報に対して所定の情報圧縮処理を施し て当該適用された情報記録媒体に所定の様式に沿った各 画像情報ファイルとして格納する第2の手段と、当該連 写に係る毎回の露光時間を認識する第3の手段と、上記 第3の手段によって認識された露光時間が上記第2の手 段における1つの画像情報に対する情報圧縮処理に要す る時間よりも長いときには当該先行する露光動作に応じ て生成されて画像メモリ手段に一旦ストアされた画像情 報の上記第2の手段における情報圧縮処理を実行してい る期間中に当該路光動作の開始を許容する第4の手段 と、を備えて構成される。

[0007]

【作用】本発明では、露光時間が圧縮処理時間よりも長 いときに、露光時間中に圧縮動作を同時に行うことによ り、記録処理時間を大幅に短縮している。

[0008]

【実施例】次に、本発明について図面を参照しながら説 明する。図1は、本発明によるカメラの一実施例を示す 構成プロック図である。本実施例では、記録時には、光 学系1を介してCCD等の撮像系2に結像された被写体 像は、画像信号に変換される。この画像信号は、クラン プ回路3でDCレベルを一定に保つ処理が施され、A/ D変換回路4によりデジタル画像データに変換された 後、メモリコントロール回路5の制御を受けて一旦フレ ームメモリ6に書き込まれる。フレームメモリ6から読 み出された画像データは、DCT/IDCT回路7にお いてDCT(離散型コサイン変換)等の直交変換処理が 施されてデータ圧縮に必要なデータ変換が行われ、コー ダ/デコーダ回路8においてデータ圧縮処理が施され る。このデータ圧縮処理は、データバス20を介して補 助メモリ9から読み出した符号化テーブル等の情報に基 ついて行われ、圧縮データはICメモリカード10に書 き込まれる。

【〇〇〇9】一方、再生時には、ICメモリカード1〇

(3)

特開平6-54252

から読み出された画像データは、コダ/デコーダ回路8 において伸長処理が施され、DCT/IDCT?におい てIDCT(逆離散型コサイン変換)等の逆直交変換処 理が施されてフレームメモリ6に書き込まれる。全ての 画像データの伸長処理が終了した後、フレームメモリ6 からは画像データが読み出され、デジタルプロセス回路 11においてNTSC画像信号に適するデジタル処理が 施され、D/A変換回路12でアナログ画像信号に変換 される。このアナログ画像信号は、75 Ωのドライバ1 3を通ってEVF (電子ピューファインダ) 14により 画像が再生されるとともに、外部出力端子15に供給さ れる。キャラクタジェネレータ16からは、表示画面上 に日付けや時間等のオンスクリーン表示を行うためのキ ャラクタデータがデジタルプロセス回路11に供給され る。システムコントローラ19は、操作部18からの各 種指示信号に基づいて上記各部の制御を行う。表示部1 7には、本電子カメラの動作状態等が表示される。上記 構成において、操作部18からのトリガ2信号の入力に 応答して、システムコントローラ19は、露光、CCD 読み出し、後述するデータ圧縮、ICメモリカードへの 書き込み等の制御を行う。

【0010】図2には、本発明の実施例における記録処 理手順を示すタイミングチャートが示されている。本実 施例では、露光時間が圧縮時間より長いと判断されたと きの動作を示し、1枚目のトリガ入力後、次の垂直同期 信号VDに応答して露光動作が開始される。露光終了 後、CCDに蓄積されているデータが読み出される。次 に、圧縮動作に入るが2枚目のトリガが入力されると、 次の垂直同期信号VDに応答する2枚目の露光動作が開 始される。この2枚目の露光動作期間中に、CCDから 読み出した1枚目のデータの圧縮動作が行われる。2枚 目の露光が終了すると、CCDからは2枚目のデータが 読み出され、同様にして圧縮動作が行われる。すなわ ち、本実施例は、露光時間が圧縮処理時間より長いと判 断されたとき、1枚目の画像のCCDからのデータ読み 出しが終了したら、直ちに2枚目(次の撮影)のトリガ 入力を許している。従来のカメラでは、データの圧縮処 理中はフレームメモリに圧縮中のデータがあるので次の 撮影を行う訳にはいかなかった。本実施例は、シャッタ ースピード (露光時間) が圧縮時間より長いときには、 圧縮処理中に次の露光が開始してCCDからのデータ読 み出しを行う際、圧縮処理は終了しているのでフレーム メモリに次のデータを書き込んでも問題は生じないこと を利用している。

【0011】本実施例の動作処理手順を図3のフローチ

ャートを参照して説明すると、操作部18からトリガ1が入力されると(ステップS1)、AF動作が行われ(ステップS2)、トリガ2の入力を待つ(ステップS3)。トリガ2が入力されると、測光及びWB動作が行われた後(ステップS4)、露光動作が行われた後(ステップS5)、CCDのデータの読み出しと次回撮影の別光が行われる(ステップS6)。次に、露光時間が圧縮処理時間より長いか否かが判定され、長いと判定されれば圧縮処理が開始され、2回目(2枚目撮影)の露光が許可される(ステップS8)。一方、ステップS7において、露光時間が圧縮時間よりも長くないと判定されたときには、圧縮動作が開始され(ステップS9)、圧縮処理の終了を待ち(ステップS10)、2回目の露光を許可する(ステップS11)。

[0012]

【発明の効果】以上説明したように、本発明によるカメラは、露光時間が圧縮処理時間よりも長いときに、露光時間中に圧縮動作を同時に行うようにしているので、記録処理時間が大幅に短縮され、連続撮影時の単位時間当たりの記録枚数が増加する。

【図1】本発明によるカメラの一実施例の基本構成図である。

【図2】本発明の実施例における記録動作のタイミング チャートである。

【図3】本発明の実施例における記録動作処理手順を示すフローチャートである。

【図4】従来のカメラにおける記録動作のタイミングチャートである。

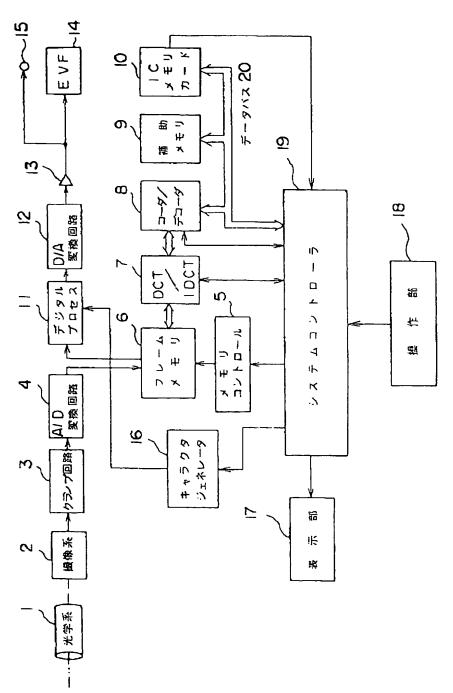
【符号の説明】

113 コマン	בניים ב	•	
1	光学系	2	撮像系
3	クランプ回路	4	A/D
変換回路			
5	メモリコントロール回路		
6	フレームメモリ	7	DCT
/IDC	T回路		
8	コーダ/デコーダ回路		
9	補助メモリ	1 0	ICX
モリカー	۴		
1 1	デジタルプロセス回路	1 2	D/A
変換回路			
1 3	ドライバ	14	EVF
1 5	外部出力端子	16	キャラ
クタジェ	ネレータ		
1 7	表示部	18	操作部
1 9	システムコントローラ		

(4)

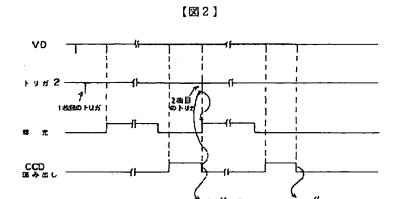
特開平6-54252

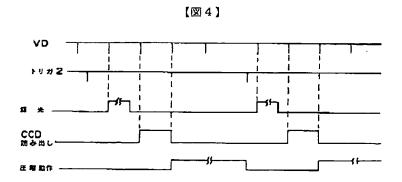




(5)

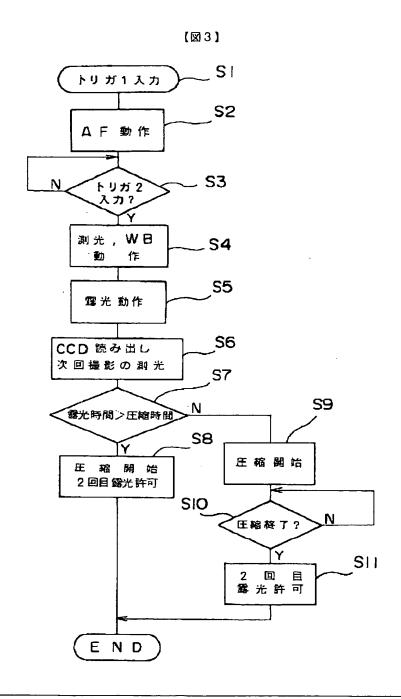
特開平6-54252





(6)

特開平6-54252



【手続補正書】

【提出日】平成5年4月15日

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正内容】

[0012]

【発明の効果】以上説明したように、本発明によるカメ

ラは、露光時間が圧縮処理時間よりも長いときに、露光時間中に圧縮動作を同時に行うようにしているので、記録処理時間が大幅に短縮され、連続撮影時の単位時間当たりの記録枚数が増加する。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】図面の簡単な説明

【補正方法】変更

(7)

特開平6-54252

【補正	内容】			5	メモリコントロール回路		
【図面の簡単な説明】			6	フレームメモリ	7	DCT	
【図1】本発明によるカメラの一実施例の基本構成図で			/IDCT回路				
ある。				8	コーダ/デコーダ回路		
【図2	】本発明の実施例におけ	る記録動作の	タイミング	9	補助メモリ	1 0	ΙCメ
チャー	トである。			モリカ-	- K		
【図3	】本発明の実施例におけ	る記録動作処	理手順を示	1 1	デジタルプロセス回路	1 2	D/A
すフロ	ーチャートである。			変換回	答		
【図 4	】従来のカメラにおける	記録動作のタ	イミングチ	1 3	ドライバ	1 4	EVF
ヤート	である。			1 5	外部出力端子	16	キャラ
【符号	の説明】			クタジ	エネレータ		
1	光学系	2	撮像系	17	表示部	18	操作部
3	クランプ回路	4	A/D	1 9	システムコントローラ		
変換回	路						